



Musashino・GIAHS

世界農業遺産
武蔵野の落ち葉堆肥農法

世界農業遺産認定地域 韓国ハドン郡 意見交換会

未来へつなぐ、 世界農業遺産の展望

— 世界農業遺産認定を契機とした
取組みを通して —

武蔵野の落ち葉堆肥農法（日本・埼玉県）



ソムジンガン河口の手網シジミ漁
システム（韓国・ハドン郡）



ハドン郡の伝統茶農業
（韓国・ハドン郡）

令和 **7** 年 **5** 月 **28** 日（水）
14:00～15:40（受付13:30～）

会 場 三芳町中央公民館ホール

定 員 150名（先着順） 参加費 無料

同時期に世界農業遺産に認定された
両地域の農業者による意見交換会。
それぞれどのような取組みが行われ
ているのか。その特徴と課題につい
て、農業者の視点から探ります。

主 催

世界農業遺産武蔵野の落ち葉堆肥農法推進協議会

申込・問合せ

電話・メールにて ※申込締切 5/20(火)まで 【事務局】埼玉県三芳町役場 観光産業課
電話：049-258-0019 E-mail：kanko@town.saitama-miyoshi.lg.jp



本事業の開催にあたって

2023年7月、武蔵野地域「武蔵野の落ち葉堆肥農法」と韓国ハドン郡「ソムジンガン河口の手網シジミ漁システム」が世界農業遺産に認定されました。同時期に認定された繋がりから、翌年6月に開催された「ソムジンガン文化シジミ祭り」にご招待いただき、同システムの視察や韓国ハドン郡長をはじめ関係者と世界農業遺産の意義や重要性、地域や農業が直面する課題などについて意見交換を行いました。

今回は、「未来へつなぐ、世界農業遺産の展望」と題して、韓国ハドン郡の農業者をお招きし、武蔵野地域の農業者との意見交換会を開催いたします。本事業の取組みが、世界農業遺産に認定された両地域のシステムを次の世代へ残すための手がかりとなることを願ってやみません。



世界農業遺産武蔵野の落ち葉堆肥農法推進協議会

会長 林 伊佐雄

プログラム

14:00

開 会

14:15～14:55

■ 事例発表

「世界農業遺産を活用した取組みの現在とこれから」

14:55～15:35

■ 意見交換（パネルディスカッション）

「未来へつなぐ、世界農業遺産の展望－農業者の視点から－」

15:40

閉 会

※時間・内容は、都合により変更する場合があります。